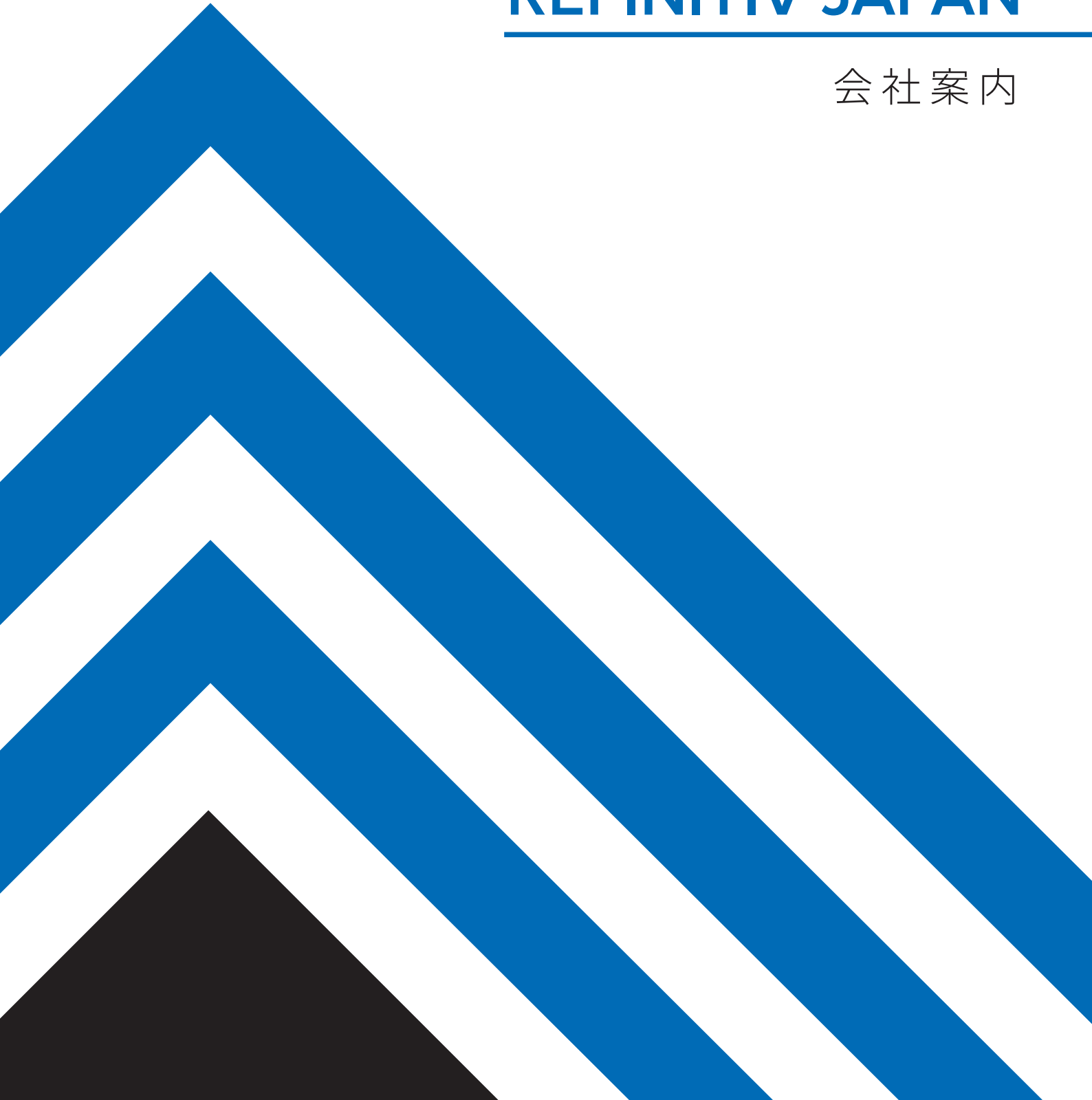


# REFINITIV JAPAN

---

会社案内



# REFINITIV JAPAN

## ご挨拶



私どもリフィニティブは、2018年10月にトムソン・ロイターのファイナンシャル・リスク部門の事業を継承して誕生しました。新会社とはいえ、トムソン・ロイターで培った160年の実績、経験、お客様からの信頼を糧に、世界190か国で事業展開するグローバル企業です。リフィニティブ誕生に伴い、日本法人も2019年3月1日より、トムソン・ロイター・ジャパン株式会社からリフィニティブ・ジャパン株式会社に変更致しました。リフィニティブの株式は、その55%をブラックストーン・グループが率いるPEファンドが保有し、残りの45%をトムソン・ロイターが保有しています。ロイターニュースは、これまで通りリフィニティブの各種サービスを通じてお客様に提供されます。

ビッグデータとAIの活用が、今後の企業の成否を分けるとも言われている中、多くの企業が、自社が持つデータの可能性を探り始めています。しかし「データは始まりにしかすぎません。」データは、ビッグなだけでは価値がなく、その質が問われます。良質なデータをAIに代表される先進的なテクノロジーで有効活用することによって、資産運用、SDGs、金融犯罪対策をはじめ、社会、金融分野での課題解決に貢献することができるのです。

第4次産業革命やSociety5.0といった将来像が示される中で、あらゆるビジネスに“破壊的”とも表現される変化が訪れることは間違いありません。変化を恐れるのではなく、社会を前進させる変化を実現していくために、金融データ提供のパイオニアとしてのロイターのDNAを受け継ぐリフィニティブが、皆様のビジネスにおける新たな価値創造をご支援できるよう全力を尽くしてまいります。

新しく生まれ変わったリフィニティブに倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 富田 秀夫

リフィニティブ・ジャパン株式会社

代表取締役社長

富田 秀夫

## CORPORATE HISTORY

1851年	ポール・ジュリアス・ロイターが、ドーバー海峡に敷設した海底電信ケーブルを利用して、株式市場の気配値とニュースをロンドンとパリの間で伝送するためのオフィスを開所。
1872年	ロイターが欧州からの電信ケーブルの敷設に合わせて長崎、神戸、横浜に支局を開設。
1934年	ロイ・トムソンが、カナダのオンタリオ州ティミンズにあった Timmins Daily Press を買収してトムソンを設立。
1985年	ロイター通信社日本支局とロイター・モニター・サービス・アジア・リミテッド日本支社を統合して、ロイター・ジャパン株式会社を設立し、日本語でのニュース サービスを開始。トムソンコーポレーションが、子会社の IFR パブリッシングを通じて日本で最初の業務を開始。
1986年	ロイター・ジャパンが、外国為替取引サービスを開始。
2008年	トムソンコーポレーションがロイター・グループの買収を完了し、ニューヨークに本社を置くトムソン・ロイターが誕生。
2010年	金融プロフェッショナル向け金融ツールセットであるトムソン・ロイター・アイコン（現 Eikon from Refinitiv）および金融サービス業界向けクラウドであるトムソン・ロイター・エレクトロン（現 Electron Data Platform from Refinitiv）を発表。
2011年	企業の GRC（ガバナンス・リスク・コンプライアンス）対応を支援する革新的なソリューション、トムソン・ロイター Accelus（現 World-Check from Refinitiv）を発表。
2012年	トムソン・ロイター、外国為替電子取引サービス FX アライアンス（FXall）を買収。
2017年	トムソン・ロイターの IP & Science 部門売却（2016年）、法律部門および税務・会計部門の統合により日本法人の社名をトムソン・ロイター・ジャパン株式会社に変更。
2018年	1月 トムソン・ロイターとブラックストーン・グループ率いるプライベート・エクイティ・ファンドが、ファイナンシャル・リスク（F&R）事業をめぐる戦略的パートナーシップ構築で合意。 8月 トムソン・ロイターの日本法人は、F&R 事業を継承したトムソン・ロイター・ジャパン株式会社、ロイター・ニュース・アンド・メディア・ジャパン株式会社、トムソン・ロイター株式会社に分社化。 10月 トムソン・ロイターとブラックストーンを中心とする PE 間の戦略的パートナーシップ取引完了を受け、F&R 事業を継承した Refinitiv（リフィニティブ）が誕生。
2019年	3月 トムソン・ロイター・ジャパン株式会社の名称をリフィニティブ・ジャパン株式会社に変更。

## DATA IS JUST THE BEGINNING すべてはデータから

当社が持つ知見、テクノロジー、市場に関する深い知識でお客様とパートナーを支援します。世界規模のデータを最大限活用して、ビジネスとイノベーションを促進、大きなアイデアを大きな成果につなげます。

Eikon（アイコン）、Elektron（エレクトロン）、FXall（エフエックスオール）、World-Check（ワールドチェック）など、最高水準のデータ、分析、トレーディング、リスク評価の各種ツールを活用することにより、世界の金融市場のあらゆるチャンスを素早く捉え、有利で迅速な取引、規制変更への対応、着実なビジネスの成長をサポートします。

### Refinitiv では 5 つのビジネス・エリアに注力しています。

<b>トレーディング</b> トレーディング、財務管理、リスク管理など	<b>インベストメント &amp; アドバイザリー</b> 運用 & ポートフォリオ管理、リサーチ、資本調達、M&A アドバイザリーなど	<b>エンタープライズ</b> テクノロジー & データ管理、データ管理の最適化など	<b>ウェルス マネジメント</b> リテール・アドバイザリー、リテール・オペレーション、オンラインを含むリテール・ビジネスなど	<b>リスク</b> 金融犯罪対策、コンプライアンス体制の強化、取引先バックグラウンドチェック、統合リスク管理支援など
--	---	---	---	--

### 日本企業のビジネスに直結する世界を網羅したネットワーク



40,000 人

全世界のお客様の数



400 億件

1 日に配信される市場更新情報



4,000 億ドル以上

外国為替の 1 日平均出来高 (ADV)



40 万人以上

190 ヶ国以上でのエンド・ユーザー数

## 企業情報

---

社 名： リフィニティブ・ジャパン株式会社

代表取締役社長： 富田 秀夫

従 業 員 数： 280 名（2019 年 1 月 31 日現在）

設 立 年 月 日： 1985 年 7 月 1 日（2019 年 3 月 1 日より現商号）

資 本 金： 1 億円

オフィス所在地： 〒 107-6330 東京都港区赤坂 5-3-1 赤坂 Biz タワー 30 階

代 表 電 話： 03-6441-1200

ウェブサイト： [www.refinitiv.com](http://www.refinitiv.com)（英語）  
[www.refinitiv.com/ja](http://www.refinitiv.com/ja)（日本語）

---